



各 位

会 社 名 株式会社夢テクノロジー
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 眞吾
 (J A S D A Q ・ コード 2 4 5 8)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役副社長 金子壮太郎
 電 話 0 3 - 3 2 1 0 - 1 2 3 0

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2016年9月期から2018年9月期を期間とした3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中計経営計画の重点施策

当社は、製造業およびIT業界を対象とした、エンジニア派遣事業を営んでおります。2011年度の親会社変更から、「高稼働率・低コスト」を徹底した戦略で、「減収増益」で推移しておりましたが、社内の体制整備は一巡し、2014年度よりいよいよ「増収増益」の成長フェーズへとトレンドは変わりました。

また、それに合わせるかのように日本国内の製造業各社の業績は、円高是正に端を発した回復を見せており、今後も力強く推移すると予想されております。特にエンジニアの部門では、業績回復に伴う製造業界各社の研究開発費の増額および景気回復による日本全体のIT投資の増額のため、人材不足が深刻化しており、今後も継続する見込みです。

このような環境の中、当社が3年間で大きく成長するべく、下記の取り組みを行ってまいります。

①積極的な採用活動をスタートさせ、エンジニア数2,000人体制の構築を目指します。

特に、若い未経験人材の採用と外国人技術者の採用に力を入れ、他社と差別化していきます。

②研修体制を充実させ、当社で若い未経験人材を業界の次代を担うエンジニアに育成していきます。

③顧客の要望に即した技術を有するエンジニアを、適切かつ迅速にマッチングできる業界No.1の営業力を目指します。

2. 株主還元政策

①業績に連動した利益配分とし、每期増配を目指します。

②利益率の維持+高配当による自己資本の肥大化防止 ⇒ ROE20%の維持を目指します。

③IR活動を活発化させ、流動性の向上、適正な株価水準の維持に努めます。

3. 数値計画

(百万円)

	2016/9期	2017/9期	2018/9期
売 上 高	5,500	7,500	10,000
純 利 益	300	450	650
期 中 採 用 人 数	500人	750人	1,000人
期 末 技 術 者 数	1,150人	1,600人	2,150人

以 上



株式会社 夢テクノロジー
YUME TECHNOLOGY CO.,LTD.

2016年9月期～2018年9月期

中期経営計画

2015年10月30日

2015年10月30日版

証券コード/
Securities code
2458

会社概要 & 沿革

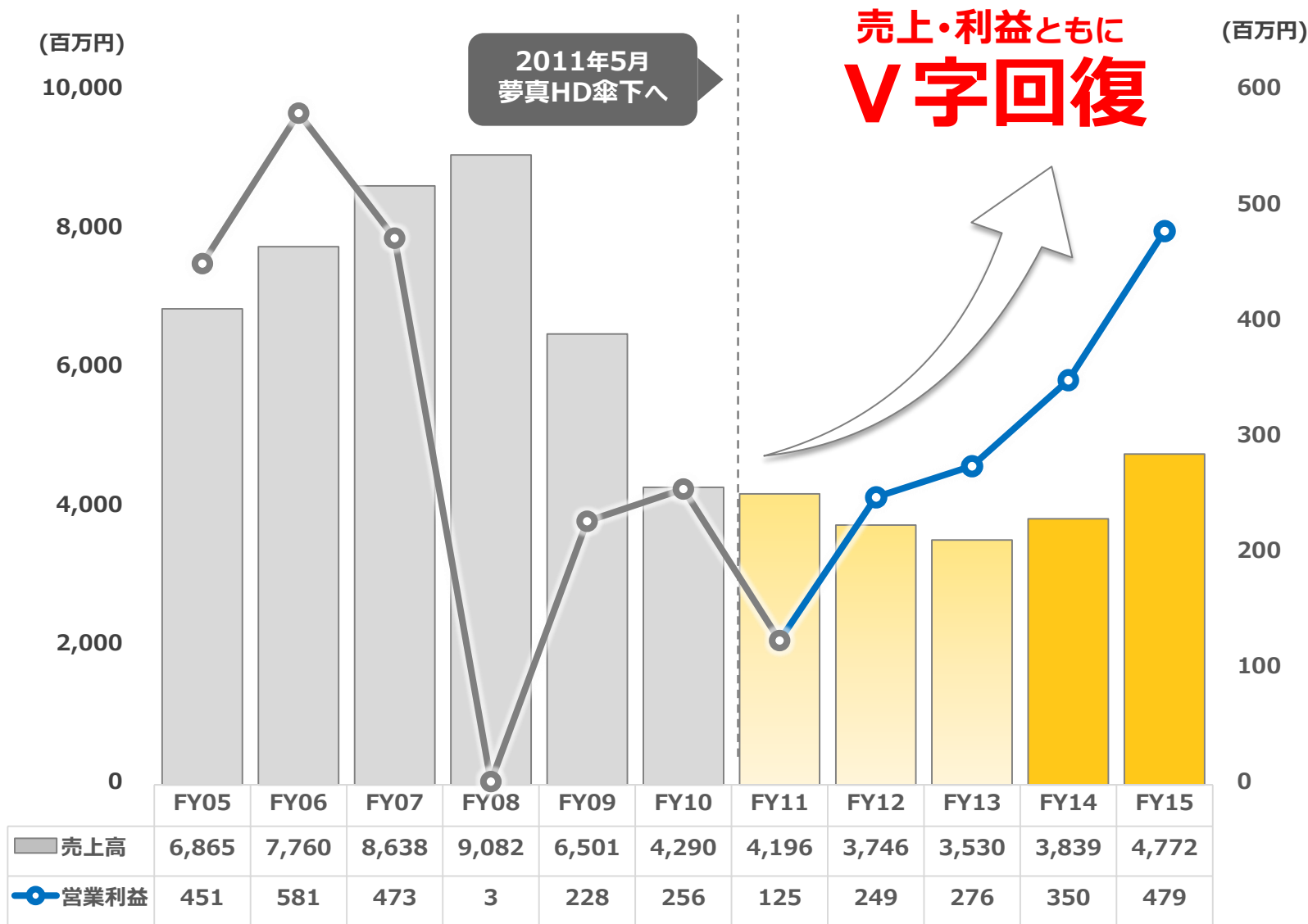
(2015年9月末現在)

商号	株式会社夢テクノロジー
設立	1989年7月13日
資本金	8億69百万円
発行済株式総数	5,712,000株
上場市場	東証JASDAQ (証券コード：2458)
代表者	代表取締役社長 佐藤 真吾
事業内容	エンジニア派遣事業
本社	東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング22F
従業員数	933名

1989年	7月	「(株)神奈川進学研究所」を設立
1998年	5月	「(株)フルキャストウィズ」に商号変更
	10月	一般労働者派遣業 許可取得 エンジニアアウトソーシング事業開始
2002年	10月	「(株)フルキャストシステムコンサルティング」を吸収合併 「(株)フルキャストテクノロジー」に商号変更
2005年	10月	東証JASDAQに上場
2011年	5月	(株)夢真ホールディングスによるTOB 同社の連結子会社に
	7月	「(株)夢テクノロジー」商号変更

これまでの業績推移

- ✓ 2011年5月の親会社変更以降「高稼働率・低コスト」の徹底
- ✓ 体質改善により2014年9月期から増収総益トレンドへ



中期経営計画のポイント

1. **製造業界の研究開発費は増額トレンド**
▼
2. **エンジニア人数の回復は遅れている**
▼
3. **当社は、独自の採用でエンジニアを確保**
▼
4. **既存+Newマーケットに派遣**
▼
5. **増収増益で手厚い株主還元へ**

もくじ

外部環境 …P5

経営戦略 …P10

中期経営計画 …P17

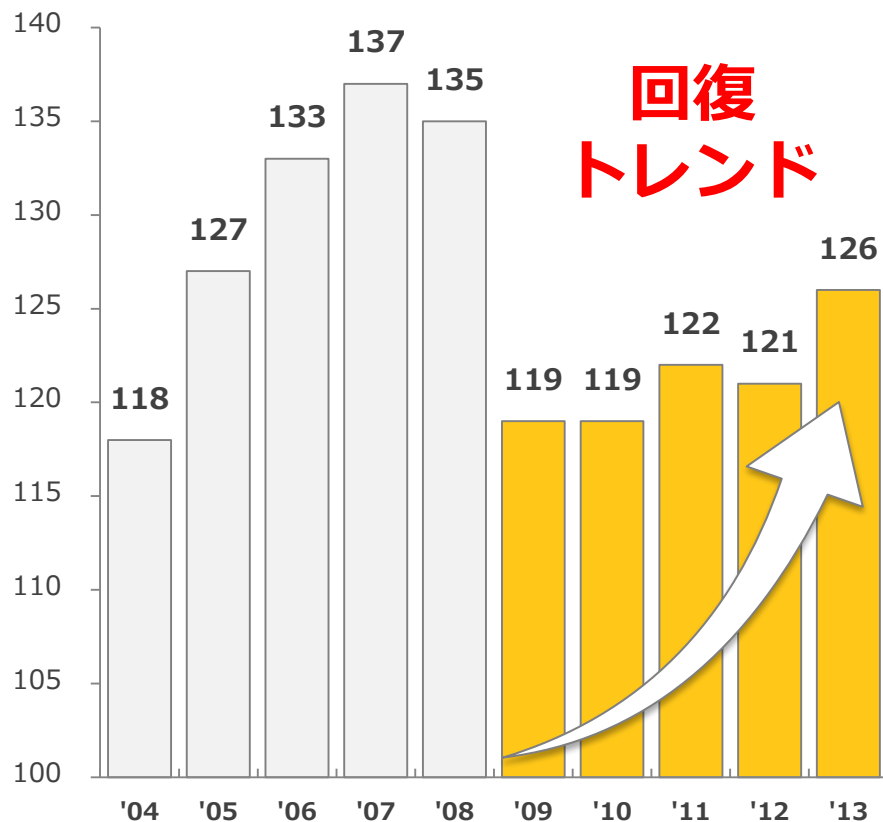
株主還元 …P20

外部環境① 企業の研究開発

- ✓ 企業の研究費は2008年のリーマンショック直後から7千億円(+6%)回復
- ✓ 対して研究関係者数は人員整理が遅れ、現在は研究費の回復に人手が追いつかず

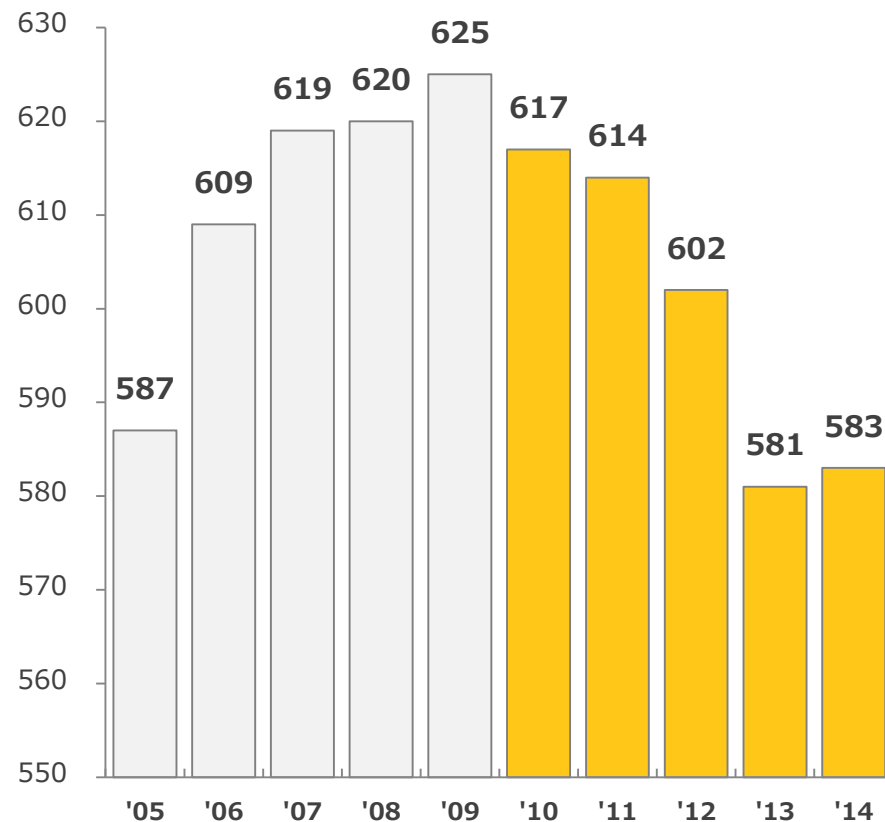
研究費

(千億円)



研究関係者数

(千人)

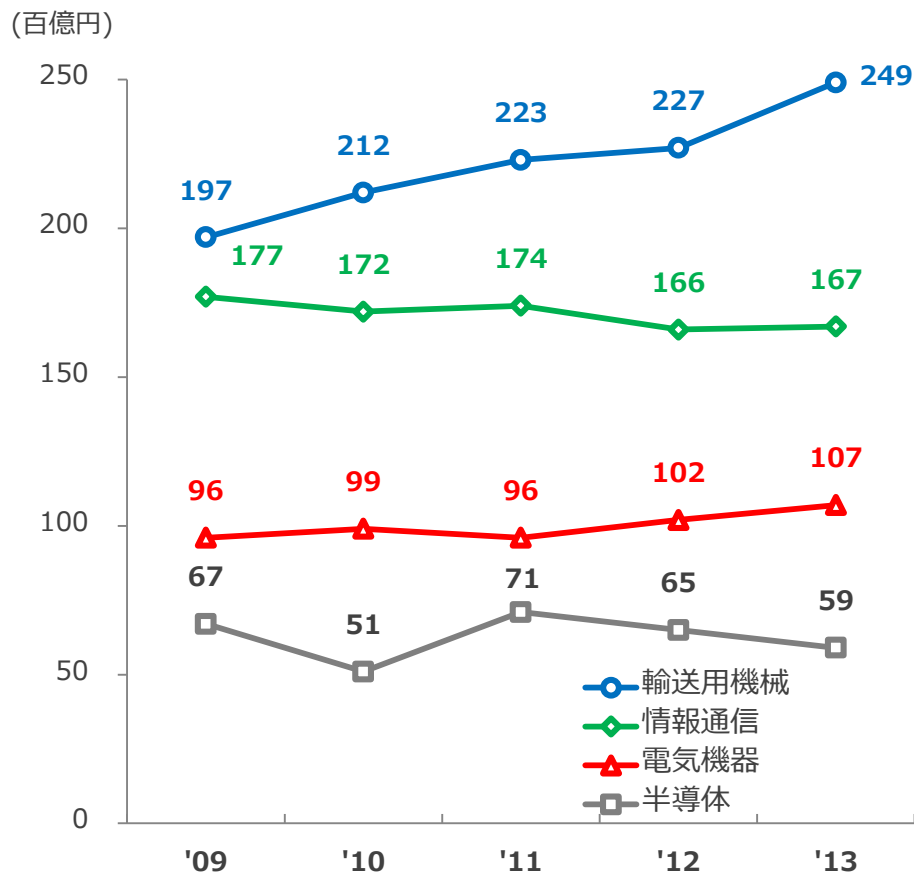


※参考資料：総務省「科学技術研究調査」

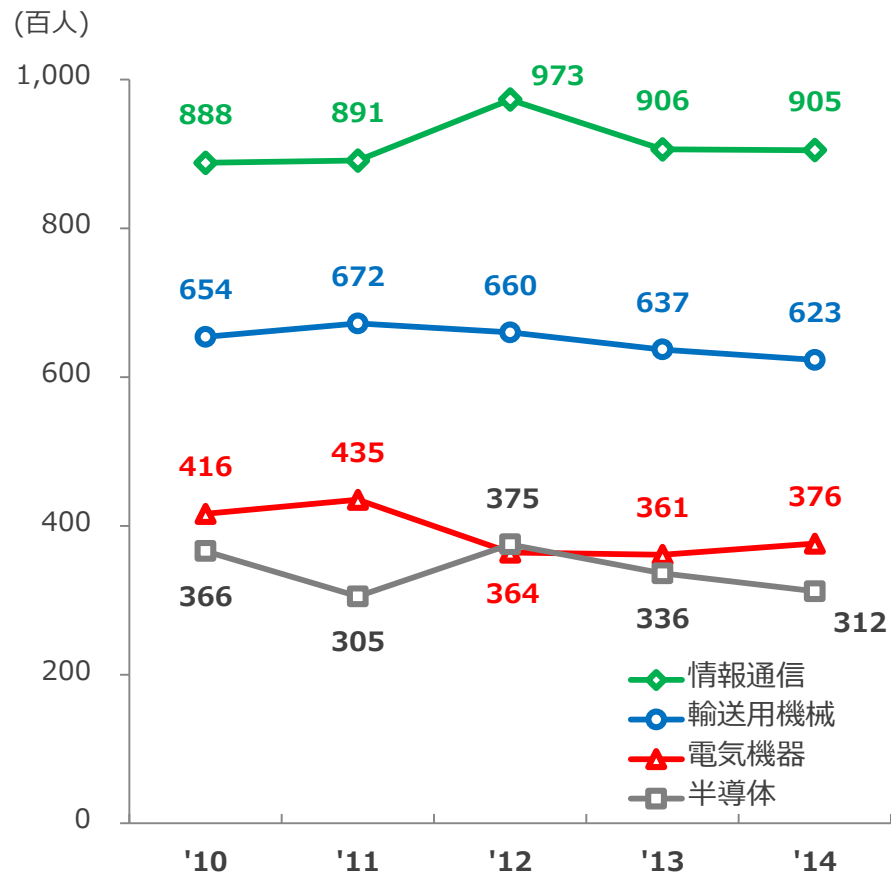
外部環境② 産業別の研究開発

- ✓ 研究費では輸送用機械が伸張、電気機器も微増
- ✓ 対して輸送用機械の研究関係者数は減少トレンドで需給ギャップが拡大

研究費



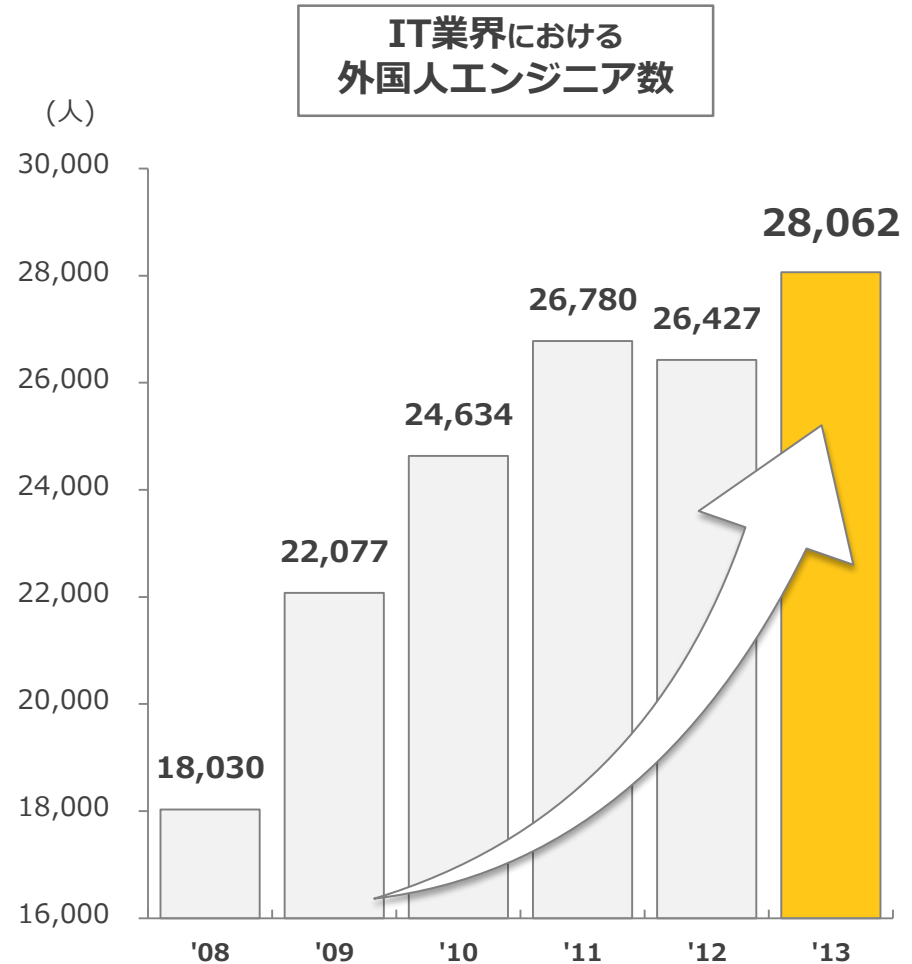
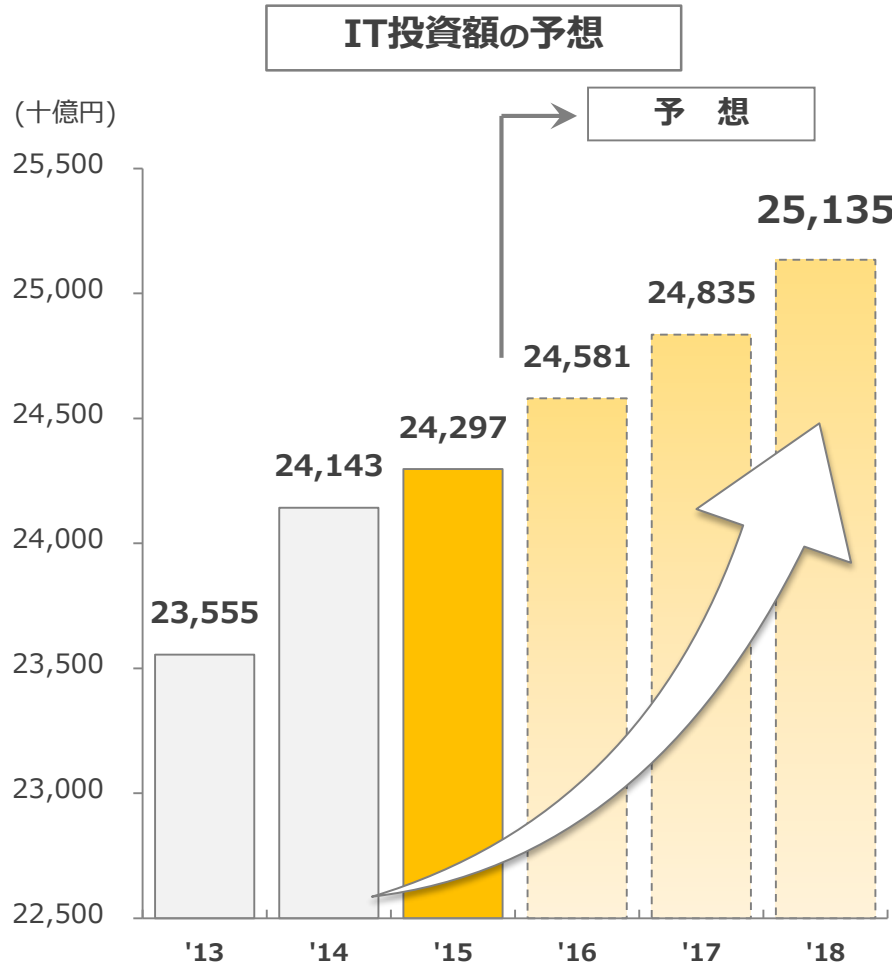
研究関係者数



※参考資料：総務省「科学技術研究調査」

外部環境③ IT投資額と外国人エンジニア

- ✓ 企業のIT投資は、激しさを増す国内外企業との競争のため今後も増加傾向
- ✓ 外国人エンジニア数は2008年のリーマンショック直後から1万人(+56%)増加



※参考資料：ガードナー・ジャパン株式会社「2015年度国内IT投資動向」
経済産業省「IT人材を巡る現状について」

外部環境④ 各製造業界のトレンド

- ✓ 社内で一番のシェアを持つ「情報通信」業界は今後も堅調に推移する見込み
- ✓ 「輸送用機械」も含めたエンジニアの採用増加で需要に対応

業界	当社内シェア	主要取引先	今後の需要見込	要因等
半導体	14.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・ セイコーホールディングス ・ 東京エレクトロングループ 	 横ばい	スマートフォン等の世界的な需要の増加および国内メーカーの増産がある程度見込まれる。
電気機器	18.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・ リコー ・ シャープ ・ コニカミノルタソフトウェア研究所 	 微減	コンシューマー向けの家電製品には近年勢いのある製品が誕生していないが、省エネ製品の開発にはある程度需要が見込める。
輸送用機械	17.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日産自動車 ・ トヨタ自動車 ・ ダイハツ工業 	 増加	各社燃費向上の研究およびEV開発に取り組んでいるため当社エンジニアの需要増加が想定される。
情報通信	24.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・ KDDI ・ ソフトバンク・テクノロジー 	 増加	スマートフォン等の需要増加およびインフラ整備による需要増加が見込まれる。
産業用装置	23.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士フイルム ・ 三菱重工業 ・ イシダ 	 横ばい	国内への設備投資回帰の動きが見え始めるも、その需要は限定的。

※参考資料：三菱東京UFJ銀行「2015年度業界見通し」

もくじ

外部環境 …P5

経営戦略 …P10

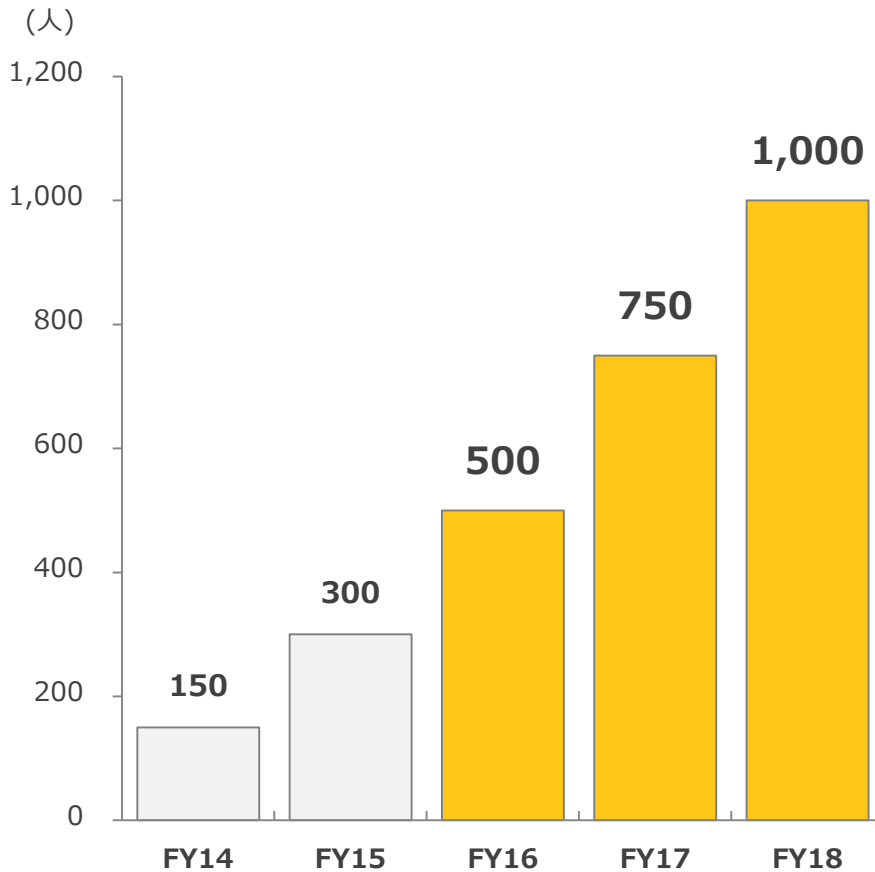
中期経営計画 …P17

株主還元 …P20

採用編① 採用人数の計画

- ✓ 積極採用で3年後には2.5倍増の在籍人数2,000人を目指す
- ✓ 未経験者、外国人技術者の採用で他社との差別化を図る

年間採用計画



実績

中期経営計画

期末在籍人数計画



3年後には
2.5倍へ

実績

中期経営計画

他社にはない独自の採用路線

1. 未経験者採用

- ✓ 文系を含む未経験者を対象とした採用制度
- ✓ 人材不足が深刻な分野を重点的に研修することで、早期に戦力化を目指す

2. 外国人採用

- ✓ ASEAN諸国にある現地の紹介会社と直接提携
- ✓ アジアをはじめ50ヶ国以上の現地媒体へ広告掲載済
- ✓ 毎年200人以上の採用を目指す

採用編③ 国内人材の採用拠点

採用に特化したサテライトオフィス 採用プラザ「夢らぼ」

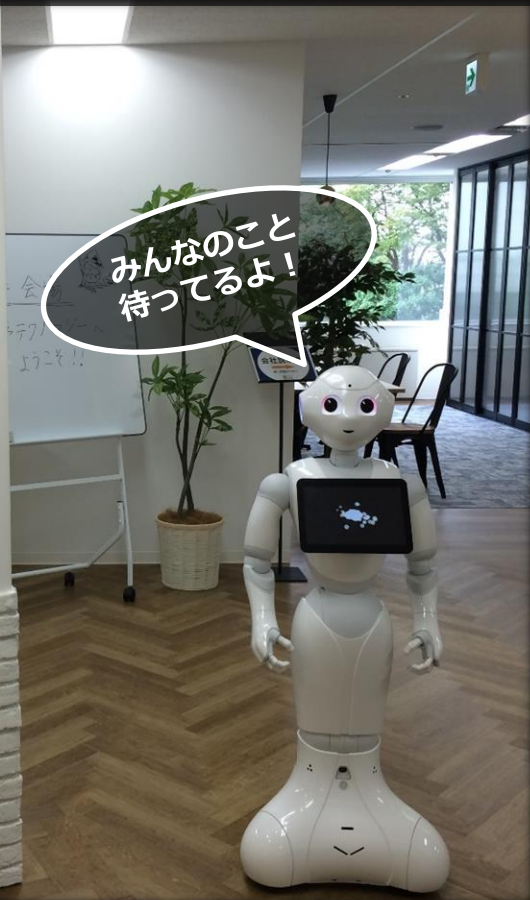
現在、大崎・大阪の2箇所に設置
大阪では内部に研修センターを併設



株式会社 夢ホールディングス
株式会社 夢テクノロジー

採用プラザ
夢らぼ

みんなのこと
待ってるよ!



面接会場
電話をお取り下さい

採用編④ 海外人材の採用施策

グループ会社である株式会社夢エージェントと提携

海外の技術者に対し、 現地にて採用・教育スタート

株式会社夢エージェントと提携関係にある
ベトナム現地企業による日本語教育を実施したうえでの採用

ハノイ採用拠点



ホーチミン採用拠点

[ホーチミン]
2015年8月開始
2016年9月迄に25名を採用予定

[ハノイ]
2015年11月開始予定
2016年9月迄に25名を採用予定



年間50名の採用

- ✓ 本研修によりベトナムだけで
- ✓ さらにフィリピンなど他国においても計画中

営業編① エンジニアの属性

[現在]

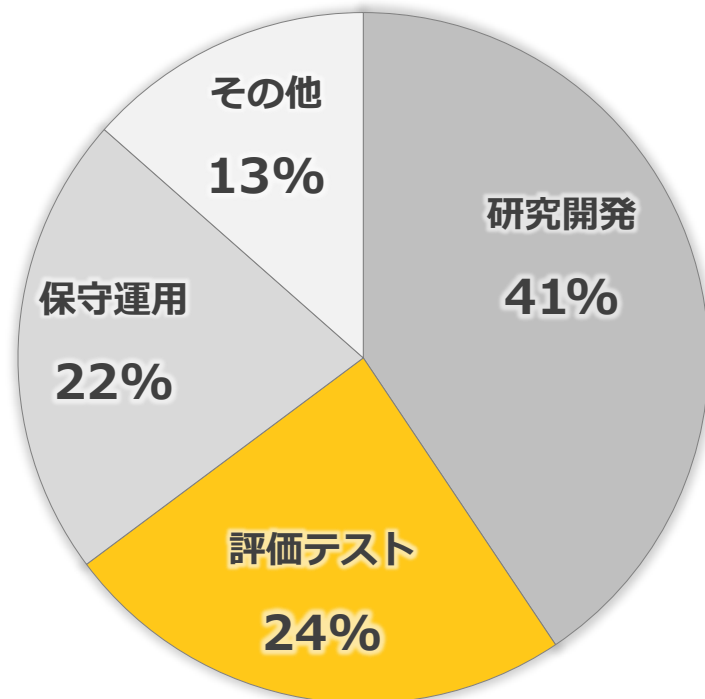
- ✓ 研究開発を中心とした様々な職種に対応できる技術者が在籍
- ✓ 情報ネットワーク・電気電子・機械の3分野の技術者がバランスよく在籍

[今後]

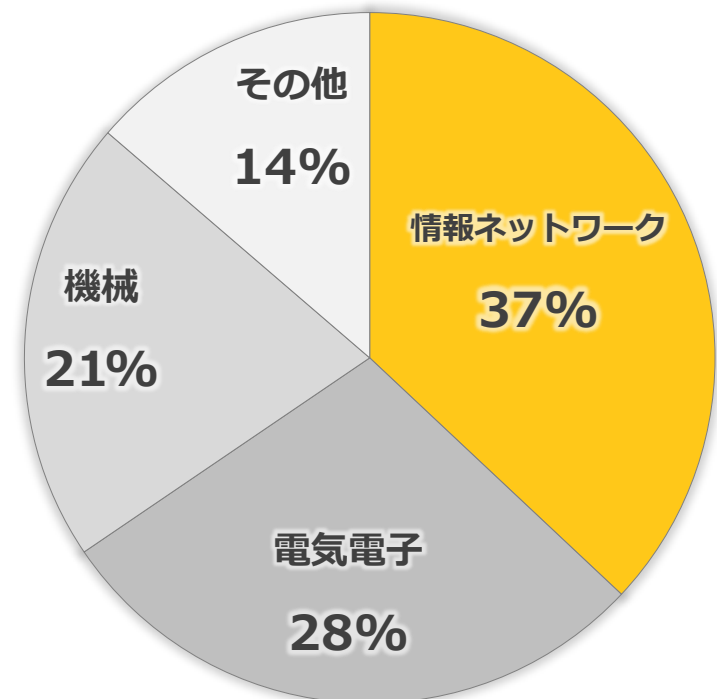
- ✓ 未経験者の研修採用による評価テスト領域の拡大
- ✓ 外国人採用による情報ネットワーク伸張

(2015年9月末現在)

職種別比率



業種別比率



営業編② ポジショニング戦略

当社のお客様である
製造業各社の業務フロー

[ハイエンド]

研究開発部門

設計・開発エンジニア
(株)メイテック、(株)アルプス技研...etc.)



評価部門

開発評価・テストエンジニア



New マーケット

テクニカルスタッフ
(株)リクルートHD、テンプHD(株)...etc.)

- ✓ 人材不足のボリュームゾーンには、ASEAN諸国から外国人技術者を供給
- ✓ 新たなマーケットには未経験人材を積極採用し、研修することで開拓

[ボリュームゾーン]
外国人エンジニア、
ベテランエンジニアの派遣

[重点開拓領域]
新卒、未経験エンジニア
女性のエンジニアも多数活躍

もくじ

外部環境 …P5

経営戦略 …P10

中期経営計画 …P17

株主還元 …P20

中期経営計画

未経験者＋外国人を中心に積極採用 新たなマーケットで確固たる基盤を

技術者 2,000人 売上高 100億円

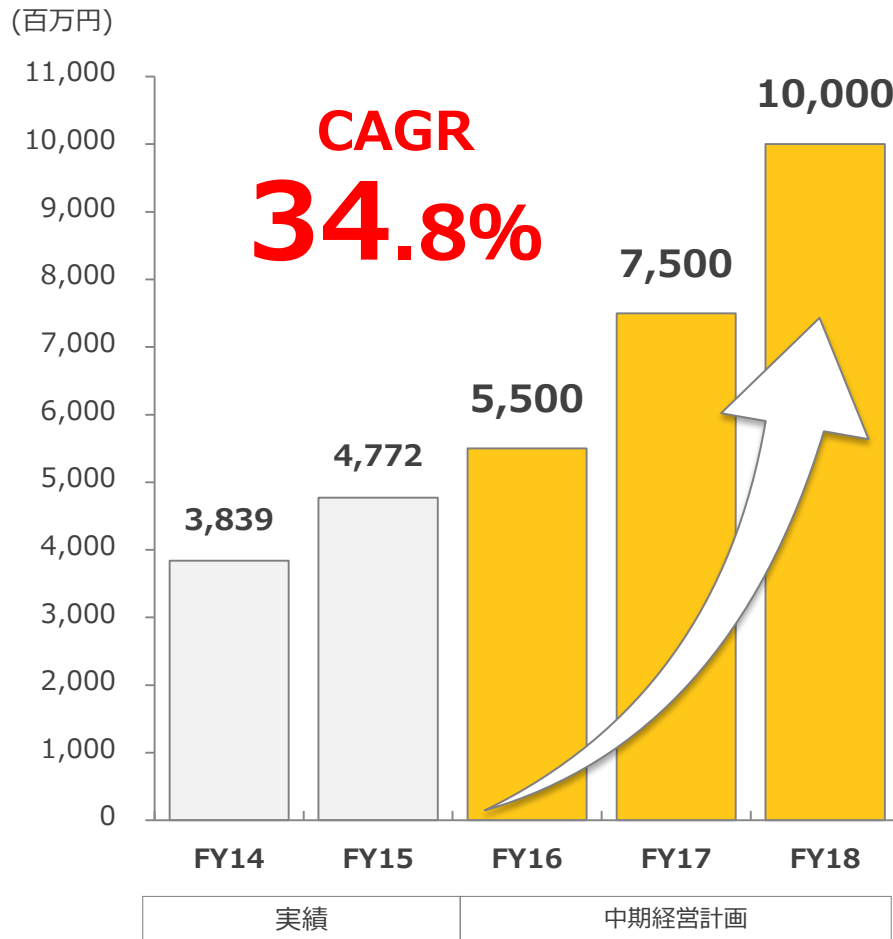
(百万円)

	2015年9月期 実績	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期
売上高	4,772	5,500	7,500	10,000
当期純利益	201	300	450	650
期末エンジニア数	851人	1,150人	1,600人	2,150人

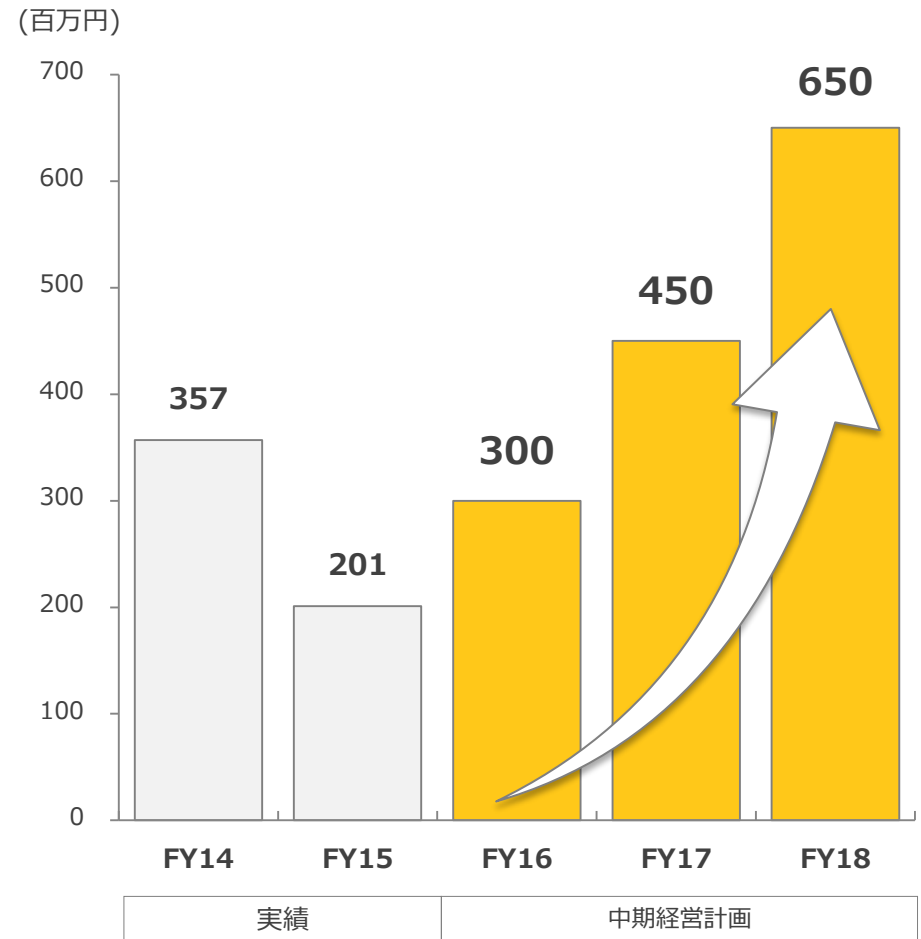
売上高・営業利益の計画

- ✓ 積極採用によるエンジニア増員で年平均成長率(CAGR)34.8%
- ✓ 採用費増加で一時的に利益率低下も、単価の改善・稼働率の維持で早期の回復を目指す。

売上高



純利益



もくじ

外部環境 …P5

経営戦略 …P10

中期経営計画 …P17

株主還元 …P20

株主還元 3つの施策

1. 每期増配方針

- ✓ FY2013に5年ぶりに復配 ⇒ 以降、高配当性向継続中
- ✓ FY2016以降も業績に連動した利益配分 ⇒ 每期増配を目指す

1株当たり配当金の推移

	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15
配当額 (円)	20.0	20.0	—	—	—	—	80.0	40.0	40.0
配当性向 (%)	32.9	39.6	—	—	—	—	98.5	64.0	113.4

※2014年に株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整しております。

→ 夢真HD傘下へ

2. ROE20%の維持

- ✓ 利益率の維持+高配当による自己資本の肥大化防止

3. 流動性の向上・適正株価の維持

- ✓ 個人・機関、国内・国外あらゆる投資家にIR活動を実施

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予測値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものでもございませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではございません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社夢テクノロジー

TEL : 03-3210-1230 FAX : 03-3210-1222

E-mail : ir@ml.yum-tec.co.jp